

恒久平和への取組

本市では、市民の皆様と作り上げた「非核・平和都市宣言」の下、世界の恒久平和を願い、未来へつなぐための様々な取組を実施します。

1 「戦後 80 周年平和大使派遣事業」について

今年は、戦後 80 年の節目の年であり、戦争の歴史や平和の大切さを若い世代に引き継ぐため、中学生・高校生世代を対象として広島への派遣事業を実施します。

日 程：8月5日（火）～7日（木）※2泊3日

場 所：広島市内

対 象：西東京市に在住・在学の中学生、高校生の方
10 名程度

費 用：無料（団体行動以外の食事代等は除きます。）

申 込：5月31日（土）までに、申込フォームにて



【若者スタッフ】

公募した高校生～大学生世代の若者スタッフが事前学習から、広島派遣、成果発表会等にわたり、企画・運営面でサポートします。

【事前学習】

日時：6月29日（日）午後2時～4時、7月13日（日）午後2時～4時

平和大使となる中学生・高校生に向けて、西東京市の若者スタッフと、平和教育などの活動を行う、広島出身のユースが中心の「一般社団法人かたわら」が、若者視点から、体験型の平和大使の事前学習を企画・運営します。



2 郷土資料室での平和企画展

郷土資料室では、戦争に使用された銃器や当時の生活に関する文化財の展示などを通し、戦争と平和を考える場を提供します。

現在は「身近にあった戦争資料 ～市立小学校から出土した銃器類～」と題し、発見された教練銃などを通して、日常に深く入り込んでいた戦争について考える展示を行っています。また、西東京市平和の日に初公開した戦時中の保谷小学校の学校日誌に関するパネル等も展示しています（※学校日誌原本の展示はありません）。

期 間：4月2日（水）～8月31日（日）

※夏休み期間には一部展示替えを予定

場 所：郷土資料室（西原町4-5-6 西原総合教育施設内）

内 容：発見された教練銃・銃器類、戦争・平和パネル、千人針、軽便鉄道のレールなど関連する文化財の展示



3 今後の主な取組予定

- ・しじゅうから第二公園に模擬原子爆弾解説板設置および関連テーマの講演会開催（7～8月）（社会教育課）
- ・非核・平和パネル展（8月12～15日）（協働コミュニティ課）
- ・まちなか先生（学校出前講座）による平和を学ぶ授業（9～2月）（公民館）
- ・平和映画祭（9月）（協働コミュニティ課）
- ・ピースウォーク（戦争遺跡の見学等）（10～11月頃）（協働コミュニティ課）
- ・平和に関する講座（12～3月）（公民館） 等
- ・平和学習会（2月）

4 被爆樹木二世アオギリ

昨年10月におおぞら公園（新町3丁目）に向台小学校児童と植樹した広島被爆樹木二世のアオギリが、青々と芽吹きました。これからも地域の皆さんと、新しい平和のシンボルを見守っていきます。



【問い合わせ先】

○平和事業に関すること

生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課（TEL：042-420-2821）

○郷土資料室に関すること

教育部 社会教育課（TEL：042-420-2832）

○公民館の取組に関すること

教育部 公民館（TEL：042-464-8211）